

中国に対する省エネ支援事業として受入研修を実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託を受け、中国の省エネ推進のために専門家派遣と受入による支援活動を実施しています。その一環として2017年8月1-4日に、受入研修を下記のテーマによって実施しました。

- (1)ビル・建築分野と鉄鋼分野の省エネ技術とエネルギー管理
- (2)省エネ政策や省エネ法改正に関する有用な情報の共有と討議

中国からの参加者は12名で、内訳は中国国家節能中心5名、地方政府6名、冶金工業企画研究院1名となっています。

参加者の写真



講義のようす



自動車展示とエネルギー消費説明



「省エネ政策と省エネ法に関する情報共有」については、日本からは省エネ法に基づく事業者の評価、建築物省エネ法、中国からはオンラインモニタリングのモデル試行などについて情報交換と討議を行いました。

ビル・建築分野に関しては、省エネ基準とベンチマーク基準について講義・討議を実施しました。また鉄鋼分野に関しては、日本の鉄鋼業界における近年の省エネ活動状況、日本の鉄鋼分野の省エネ技術の動向、鉄鋼分野における加熱炉の省エネ優秀事例などについて講義・討議を実施しました。

また、2つの企業を訪問してエネルギー管理及び省エネチューニングに関する説明を受け、エネルギー管理のレベル向上のための情報を提供しました。